

■(井上)榎原陳政 中国学者。漢学修業転じて、訪中調査に没入、総覧「禹域通纂」を著し、日中間の外交に当たるも、早世。
ならはらちんせい
生麦事件・・・1862＝ 江戸生れ。幕臣榎原儀兵衛の長男。

明治維新・・・1868＝ 6歳：維新後、井上陳光の養子となり、
のち復籍。

廃藩置県・・・1871＝ 9歳：

明治6年政変 1873＝11歳：

西南戦争・・・1877＝15歳：_政府の印刷局に勤務、

・・・1880＝18歳：_局長得能良介から漢学修業を命ぜられ、

明治14年政変1881＝19歳：

新体詩抄・・・1882＝20歳：_清国公使何如璋について中国に赴き、
岩倉具視没・・・1883＝21歳：_翌年にかけて中国8省を単身旅行。清朝末の大儒俞*(曲園)の門人となり、
秩父事件・・・1884＝22歳：「西行日記」、

_杭州の命楼で勉学、かたわら中国製紙業の实地調査を行って、

初の対等条約1888＝26歳：*「支那内治要論」(漢文)を著して、

帝国憲法発布1889＝27歳：

帝国議会始・・・1890＝28歳：*帰国、外務省翻訳試補となり、一高の講師を兼ね、中国総攬ともいうべき著述「禹域通纂」を著わした。
天津事件・・・1891＝29歳：イギリスのエジンバラ大に留学。訳書「大日本創製海軍史」(勝海舟原著の漢訳)。

日清戦争始・・・1894＝32歳：

日清戦争終・・・1895＝33歳：帰国。*日清戦争の講和交渉で通訳をつとめ、

八幡製鉄始・・・1897＝35歳：_北京公使館二等書記官となったが、

子規句歌革新1898＝36歳：

ビアノ国産化・・・1900＝38歳：*義和団事件のさい負傷、破傷風にかかり没した。
妻は西郷従道の次女。「清国商況視察復命書」、「清国製紙取調巡回日記」。